

J A R L 神奈川県支部主催

神奈川県支部長 JA1LVB 伏見 美幸
コンテスト委員長 JA1WWI 常盤 富男

以下、改訂します。

- ① 相模原市が、政令都市となったため、区ナンバーの追加
- ② 7MHzのコンテスト運用周波数の変更

第39回オール神奈川コンテスト規約

1. 日時 平成22年 6月 5日 (土) 21:00 ~ 24:00
2. 周波数 1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400MHz帯
3. 参加資格・電力・電波型式
国内のアマチュア局で、免許の範囲内で自由
4. 呼出し 県内局 電話---CQコンテスト
電信---CQ TEST
県外局 電話---CQ神奈川コンテスト
電信---CQ KN TEST
5. 交信方法 県内局 : RS (T) + 神奈川県内運用場所の市・郡・区ナンバー
+ 空中線電力を表すアルファベット
県外局 : RS (T) + 都・府・県支庁ナンバー + 空中線電力を表す
アルファベット
(例) 横浜市中区から空中電力が10Wで運用する
電話の場合 59・110104・L

(注1) 空中線電力別のアルファベットは次のとおりです。
201W以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・H
10W(20W)を越え200W以下・・・・・・・・M
5Wを越え10W(20W)以下・・・・・・・・L
5W以下・・・・・・・・・・・・・・・・・・P
()内は50~430MHzのとき
(注2) 1200MHz帯等において、常時場所以外の場所で運用する
場合は空中線電力を1W以下にする旨免許状に記載されている
このため、定格出力10Wを1W以下に逡減して運用する場合は、
この空中線電力を定格出力とする。
6. 得点 完全な交信をもって1点とする。
7. マルチ 県内局・・神奈川県内の各市郡区と神奈川県以外の各都府県及び
北海道の各支庁
県外局・・神奈川県内の各市郡区

8. 総得点 (各バンド毎の得点の和) × (各バンド毎の交信地区数の和)

9. 参加部門及び種目

(神奈川県内局はK、神奈川県外局はXを付ける)

部門	種目名称	神奈川県内局	その他県外局
電 信 電 話	個人局 3.5MHzノシド	K3.5	X3.5
	個人局 7MHzノシド	K7	X7
	個人局 14MHzノシド	K14	X14
	個人局 21MHzノシド	K21	X21
	個人局 28MHzノシド	K28	X28
	個人局 50MHzノシド	K50	X50
	個人局 144MHzノシド	K144	X144
	注1 個人局 430MHzノシド	K430	X430
	個人局1200MHzノシド	K1200	X1200
	個人局2400MHzノシド	K2400	X2400
	個人局マルチノシド	KKM	XKM
	個人局ジュニアマルチノシド (注2)	KJM	XJM
	社団局マルチノシド	KSM	XSM
	電 信	個人局 1.9MHzノシド	KCW1.9
個人局 3.5MHzノシド		KCW3.5	XCW3.5
個人局 7MHzノシド		KCW7	XCW7
個人局 14MHzノシド		KCW14	XCW14
個人局 21MHzノシド		KCW21	XCW21
個人局 28MHzノシド		KCW28	XCW28
個人局 50MHzノシド		KCW50	XCW50
個人局 144MHzノシド		KCW144	XCW144
個人局 430MHzノシド		KCW430	XCW430
個人局1200MHzノシド		KCW1200	XCW1200
個人局2400MHzノシド		KCW2400	XCW2400
個人局マルチノシド		KCWKM	XCWKM
個人局ジュニアマルチノシド (注2)		KCWJM	XCWJM
社団局マルチノシド		KCWSM	XCWSM

(注1) 電信電話部門は、[電信及び電話]または[電話]の交信によるものとする。

(注2) ジュニア部門は、小中高生までの参加局とする。

10. 賞 各参加部門ごとに、参加局数、10局まで1位、11~20局まで2位
21~30局まで3位、31局以上5位まで、支部大会(ハムの集い)で表彰致します。
入賞局には賞状を贈る。

JARL NEWS, CQ誌等に発表予定

11. 書類提出 平成22年6月26日(土)(消印有効)までに、
〒240-0035 横浜市保土ヶ谷区今井町1354番地 常盤 富男 (JA1WWI)
宛提出して下さい。但し、6月28日(月)必着のこと。
FAXでも受付ますが、参加証や順位表を希望しない局に限ります。
FAX 045-351-8454 宛(消印有効日の24時まで)

12. 備考 (1) 使用周波数帯は次の通りとする。

1. 9MHz帯は全周波数帯

	電信		電話 (AM/SSB)		
3.5MHz帯	3.510～	3.525MHz	3.530～	3.565MHz	
7	7.010～	7.030	7.060～	7.140	
14	14.050～	14.080	14.250～	14.300	
21	21.050～	21.080	21.350～	21.450	F M
28	28.050～	28.080	28.600～	28.850	29.200～ 29.300
50	50.050～	50.090	50.250～	51.000	51.000～ 52.000
144	144.050～	144.090	144.250～	144.500	144.750～145.600
430	430.050～	430.090	430.250～	430.700	432.100～434.000

1200/2400 については、郵政省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

(2) 呼出周波数は使用しないこと。

(3) 同一局との交信でもバンドが異なれば有効。但し、マルチ参加の時

(4) クロスバンド・クロスモードは不可、また、移動運用した局は必ず移動先を記入のこと。

(5) 県外局同士の交信は無効。

(6) 複数のバンドの参加は自由ですが、ログ、サマリー等の提出は1部門1種目のみです。

(7) ログシート、サマリーはJARLの制定(又は同等)のものを使用し数枚に及ぶ場合は左側上端をホチキス等でとめること。サマリーシートが上です。

(8) マルチ部門参加の時は、各バンド順にログシートを整理のこと

(9) 最終交信時間をサマリーシート、総得点の右寄りに必ず記入のこと。

(10) 交信局数、200局を超える場合は、チェックリストを提出のこと様式は問いません。

(11) 社団局による運用は構成員のみとする。

(12) その他はJARLコンテスト規約に準ずる。

(13) サマリーシートに、コールサイン@jarl.comの記入のある局で、結果(案)の送付を希望する局宛に送信します。送付希望の局は送信希望と記入の事。

★ オール神奈川コンテストに参加し、サマリーシート等の書類を提出した局で同時に定型の封筒(郵便はがきが入るサイズ)のSASE(返信用封筒に郵便番号、住所、氏名「様等を必ず記入のこと」)を同封した方には参加証と順位表をお送りします。

★ 封筒にはコンテストログ在中と朱書きして下さい。

※ 横浜市内区リスト

110101 鶴見区・110102 神奈川区・110103 西区・110104 中区
110105 南区・110106 保土ヶ谷区・110107 磯子区・110108 金沢区
110109 港北区・110110 戸塚区・110111 港南区・110112 旭区
110113 緑区・110114 瀬谷区・110115 栄区・110116 泉区
110117 青葉区・110118 都筑区

川崎市内区リスト

110301 川崎区・110302 幸区・110303 中原区・110304 高津区
110305 多摩区・110306 宮前区・110307 麻生区

相模原市内区リスト

111001 緑区・111002 中央区・111003 南区

その他の神奈川県内地区についてはJCC, JCG番号等参考にしてください。

追伸

本コンテスト規約送付先

神奈川県支部長

伏見様 JA1LVB

神奈川県支部広報担当幹事

小林様 JE1UCM

神奈川県支部会計担当幹事

加藤様 7M1MB0

JARL NEWS 広報課

後藤様

その他関係各位に、送付致しました。